

日本の交通

洪偉倫

「日本の交通」について初めて聞いた時、日本人みんなはよく交通規則を守り、運転するということだった。それだけでなく交通事故も少ないと聞いた。しかしそれは本当かどうか分からない。そのため、初めて沖縄へ行った、車を借りて運転した時はとても緊張した。車を借りるにあたり、店員は何回も日本の交通規則についての注意を教えてくださいました。例えば、右に曲がる時、車道を注意して間違わないこと、そして、横断歩道を通る時、歩行者に絶対注意しなければならないということ。これを聞くととても心配になった。もし事故を起こしたらどうしよう。しかし、実際にそんな怖い事ではなかった。逆に今思えば、それは、私にとって一番素晴らしい経験だ。また、「日本の交通」は本当に良いといえる。言い過ぎではない。最初に沖縄で車を運転した時、わが、たこ

とは道路の両側には車やオートバイは駐車禁
止であることだ。それに、勝手に止まる車も
少ない。一方、観光地の周りや普通の道路の
辺りなど駐車場が多い。駐車場所を探すこと
が非常に簡単だ。た。駐車場が多いおかげで
駐車違反も少ないし、交通の流れもスムーズ
だ。他は、交差点で車の曲がる専用の信号と
道路もある。ですから、交通渋滞になりにく
いと思う。

沖縄にいる間は一度しかクラクションの音
を聞かなかた。それは私にと、て不思議な
ことだった。前の車が曲がる時、歩行者が
道を渡るうとしていたが、クラクションを全
然ならさなかつた。もしこの状態が台湾で発
生したら、ほとんどの運転手は絶対にクラク
ションをならす。日本人はクラクションをな
らさなかつた原因はたぶん日本人の親切さと
子供の時から教育だろ。厳しい交通規則
の影響もあると思う。もしクラクションをな
らしたら、悪い人とか失礼とかいう感じをも

つこともあらかもしれない。

今日本に来て以来、一年ぐらいになる。「日本の交通」は私にとって今も良いと思、ている。道を渡す時、車を運転する時とても安心な気がする。それに日本の交通はとても便利だ。特に地下鉄やJRなどの交通機関は、どこでも行くことができる。旅行が好きな私にと、とても嬉しいことだ。台湾にも地下鉄がある。けれども、台湾と日本の地下鉄を比べると、そんなに広くはない。有名な場所に行くとき、時々二回以上の乗り換えが必要だ。それに地下鉄の乗り換えだけでなくバスに乗り換えることもある。だから、私にと、オートバイの方が便利だ。どこでも行くことができる、交通費も安い。ですから、日本に来た初めの時の私はオートバイがなかったから、行きたい所があればどうしたらいいのか非常に心配だ、た。でも、今思い出してみると心配する必要なが、た。

日本の交通システムの設計は単なる法律の

問題だけでなく、都市全体の発展の縮異とい
、ても言い過ぎではない。子供の教育から都
市の設計まで様々なことが影響している。台
湾は今そんなことはないから、時々交通渋滞
とか駐車場が足りないとかいうの問題が発生
してしまう。ですから、台湾とほかの国にと
って日本の良いところから学ぶことは道路の
設計だけでなく、様々な小さなことも注意し
なければならぬと思う。それに視野が広い
長期的な計画を中心にして発展することが必
要だ。